

鉄鋼業種の進捗状況の概要（2017年度実績）

	目標指標	基準年度 /BAU	削減目標		2017年度実績	進捗率		想定比	2018年度 の見直し	CO ₂ 排出量 2017年度実績 (万t-CO ₂)	低炭素製品・サービス 等による他部門での 貢献	海外での 削減貢献	革新的技術の 開発・導入	2017年度における 削減目標の変更履歴
			上段：2020年目標 下段：2030年目標			上段：2020年目標 下段：2030年目標								
日本鉄鋼連盟	CO ₂ 排出量	BAU	▲300万t-CO ₂ +廃プラ実績分*	▲229万t-CO ₂	76%	-	-	18,120.0	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化	-		
			▲900万t-CO ₂		25%									

（注1）2017年度実績及び2018年度の見直しについて、基準年度比での削減目標を掲げた業種は基準年度比の削減率を、BAUからの削減目標を掲げた業種はBAUからの削減量をそれぞれ記載。

*500万t-CO₂削減目標の内、省エネ等の自助努力に基づく300万t-CO₂の達成に傾注しつつ、廃プラ等については2005年度に対して集荷量を増やすことが出来た分のみを、削減実績としてカウントする。

（注2）「進捗率」は、目標水準と比較した2017年度実績の比率。 【進捗率【BAU目標】 = (当年度のBAU - 当年度の実績水準) / (2020年度の目標水準) × 100 (%)】

**自助努力に基づく300万t-CO₂に対する進捗率。

（注3）「想定比」は、2017年度について予め想定した水準と比較した実績値の比率。 【想定比【BAU目標】 = (当年度の削減実績) / (2020年度の目標水準) × 100 (%)】

（注4）「策定目標の見直し」は、低炭素社会実行計画においてこれまで目標を変更した年度及びその水準。

（注5）「CO₂排出量2017年度実績」は調整後排出係数に基づき算定。

（注7）低炭素製品・サービス等による他部門での貢献は、リストアップ・定量化、-（検討中）と表記

（注8）海外での削減貢献は、リストアップ・定量化、-（検討中）と表記

（注9）革新的技術の開発・導入は、リストアップ・定量化、-（検討中）と表記